

A3 片面で印刷してください。

1 事業の概要

事業名	〇〇事業	
事業費	令和7年度（補助1年目）	令和8年度（補助2年目）
	1,500 千円 （うち補助金 1,200 千円）	1,850 千円 （うち補助金 1,200 千円）
使用する盛岡産農畜産物	りんご	
想定している仕入先	JA〇〇、〇〇農園	
事業の概要	【内容】盛岡産りんごを活用した商品を開発し、販売する。 現在、当社を代表する商品である〇〇を製造して販売しているが、野菜や果物を使用した新たな商品ラインナップを検討している。その皮切りとして、盛岡産りんごを活用した商品の開発と販路開拓に取り組む。 【経緯】当社の商品〇〇については、近年、50代以上の購入者が多くなっており、引き続き、長く愛される商品としていくためには、40代や30代の購入者を増やしていく必要があると考えている。そこで子どもがいる世帯をターゲットにし、野菜や果物を使用した商品ラインナップを作成することとした。 【現状】当事業の構想は以前から持っており、〇〇のバイヤーとは相談済みである。現在は商品の試作を行うとともに、ターゲットとする顧客を踏まえて、パッケージデザインや販売促進の方法を検討している。	
申請者の強み、事業の強み （アピールポイント）	【当社の強み】当社は、〇〇年間の歴史を持ち、直営店のほか、市内では〇〇のような小売店に卸している。また、県外にも販路を有しており、〇〇グループの小売店にも商品を卸している。したがって、開発した商品の販路はおおよそ決まっており、商品が市内外に広く流通することで、「盛岡市が農業生産地であることの認知度向上」に貢献できると考えられる。 【事業の強み】当社を代表する商品である〇〇は、〇〇年前から販売しており、長きにわたって愛されている。既存の人気商品を盛岡の農畜産物と掛け合わせ、新たなラインナップを開発するという事業であるので、継続性と実施可能性について強みがある。また、お土産品としての流通も考慮することで、県外への訴求力も高くなると考えられる。	
ターゲットとする顧客	30代・40代の子供がいる世帯	

2 補助制度の目的への適合性

(1) 盛岡産農畜産物の使用量

令和7年度 （補助1年目）	50 キロ	令和8年度 （補助2年目）	200 キロ	令和9年度以降 （補助終了後）	300 キロ
------------------	-------	------------------	--------	--------------------	--------

(2) 事業及び成果物における PR 方法

【事業】 消費者向け：①駅や駅ビルで期間限定ショップを開店し、テスト販売を行う。②SNS に広告を出す。 事業者向け：①流通関係者へ営業をする。②首都圏で開催される展示会に出展する。 【PR 方法】 - 商品パッケージ側面に「美食王国もりおか」のロゴマークを掲載する。 - 商品パッケージに「盛岡産りんご使用」のコメントを入れる。 - リーフレット及び自社 HP の商品紹介ページにて、仕入先の農園や盛岡のりんごの長所を記載する。 - 盛岡市のふるさと納税の返礼品に登録する。
--

3 事業計画

(1)令和7年度（補助1年目）

実施内容	・りんごを使った商品の開発 ・商品の販促物等の製作 ・商品のテスト販売			
時期	～6 月	7～9 月	10～12 月	1～3 月
工程	・バイヤーとの相談 ・1 回目の試作	・視察・打ち合わせ ・デザインの発注 ・2 回目の試作	・デザイン完成 ・チラシ、POP、LP 製作の発注	・チラシ、LP の完成 ・駅でテスト販売
収入計画	項目（～9 月）	金額（千円）	項目（10 月～3 月）	金額（千円）
	売上	0	売上	150
	自己資金	40	自己資金	110
	盛岡市補助金	160	盛岡市補助金	1,040
	（合計）	200	（合計）	1,300
支出計画	項目（～9 月）	金額（千円）	項目（10 月～3 月）	金額（千円）
	旅費（盛岡－東京、1 泊2 日、3 名）	150	デザイン委託料	500
	試作原材料費	50	チラシ、POP 製作委託料	200
	補助期間中は収入＝支出となるようにしてください。 合計から補助金額（補助対象経費の 4/5）を除いた分が 自己資金＋テスト販売等の売上となります。		LP 製作委託料	500
			テスト販売出店料	50
			テスト販売に係る運送費	50
	（合計）	200	（合計）	1,300

(2)令和8年度（補助2年目）

実施内容	・展示会への参加 ・賞への応募 ・本格販売開始			
時期	4 月～6 月	7～9 月	10～12 月	1～3 月
工程	・デザイン修正 ・試作3 回目 ・〇〇賞応募	・展示会参加の準備	・展示会参加 ・SNS 広告	・雑誌広告 ・本格販売開始
収入計画	項目（4 月～9 月）	金額（千円）	項目（10～3 月）	金額（千円）
	売上	0	売上	0
	自己資金	170	自己資金	480
	盛岡市補助金	680	盛岡市補助金	520
	（合計）	850	（合計）	1,000
支出計画	項目（4 月～9 月）	金額（千円）	項目（10～3 月）	金額（千円）
	デザイン修正	100	展示会出展料	100
	試作原材料費	50	展示会運送費	50
	〇〇賞応募	500	旅費（盛岡－東京、1 泊2 日、2 名）	100
	展示会装飾製作委託	200	SNS 広告	450
			雑誌広告	300
	（合計）	850	（合計）	1,000

A3 片面で印刷してください。

(3) 補助期間終了後の事業展開

令和9年度 (補助終了後 1年目)	実施内容	
	補助事業で開発した商品の売れ行きを見つつ、他の果物や野菜を使用した商品を開発し、ラインナップを拡充する。	
	売上（千円）	支出（千円）
	1,000	800
令和10年度 (補助終了後 2年目)	実施内容	
	ラインナップ全体でのPRを行い、売り上げを伸ばす。	
	売上（千円）	支出（千円）
	2,000	1,000
令和11年度 (補助終了後 3年目)	実施内容	
	ラインナップ全体でのPRを行い、売り上げを伸ばす。	
	売上（千円）	支出（千円）
	2,000	1,000

補助期間終了後は収入>支出となるような事業展開を記載してください。

4 実施体制

事業担当者	所属	〇〇部 〇〇課
	氏名	〇〇 〇〇
	電話番号	〇〇〇〇〇〇
	メール	〇〇@〇〇
実施体制	統括：〇〇 商品開発担当：〇〇 商品企画担当：〇〇 営業担当：〇〇	
事業 パートナー	〇〇株式会社（流通）、〇〇株式会社（デザイン）	
想定する販路	【市内】 スーパー〇〇、盛岡駅ビル、デパート〇〇 【市外・県外】 東北道サービスエリア、〇〇グループ各店舗	

本事業における実施体制を記載してください。

5 事業に関連する図、表、写真など